

労働環境改善スケジュール

活り		作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定	7月		8月		9月			10月	11月	12月	1月	2月以降	備 考	
				24	31	7	14	21	28	上	中	下	上	中	下		上
防護装備	1	防護装備の適正化検討 (実 績) ・DS2マスクを着用せずに作業する運用の定着、推進 ・全面マスク用アノラックの使用 ・改良型全面マスク用アノラックの仕様検討 (予 定) ・DS2マスクを着用せずに作業する運用の定着、推進 ・全面マスク用アノラックの使用 ・改良型全面マスク用アノラックの仕様検討 ・改良型全面マスク用アノラックの調達 ・改良型全面マスク用アノラックの使用 ※管理対象区域を3つのゾーンに区分し、各区分に応じた防護装備を着用することで、作業時の負荷軽減による作業性の向上を図る	検討・設計			最新工程反映及び記載見直し										※改良型全面マスク用アノラック  「全面マスク用アノラック」からの主な改良点 ①アノラックの吸気フィルタ部を1F構内で使用する全ての全面マスクに適用できる形状に改良 ②アノラック面体部に曇りが発生しにくい素材に改良	
							改良型全面マスク用アノラックの仕様検討										
										改良型全面マスク用アノラックの調達							
ヒューマンエラー防止	2	ヒューマンエラー発生防止 (実 績) ・安全衛生推進協議会の開催：協力企業に対するヒューマンエラー発生防止の意識向上と基本動作の徹底等 (予 定) ・安全衛生推進協議会の開催：協力企業に対するヒューマンエラー発生防止の意識向上と基本動作の徹底等	現場作業			新規追加 2022年度第一四半期における信頼喪失に繋がる事象・ヒューマンエラーの発生状況及びヒューマンパフォーマンスツールの活用について説明(8/2) ▼										四半期毎に実施している不適合やヒューマンエラーの分析結果を踏まえ、安全衛生推進協議会にて四半期に一回程度、協力企業に対しヒューマンエラー発生防止の意識向上と基本動作の徹底等を啓発予定	
							協力企業に対するヒューマンエラー発生防止の意識向上と基本動作の徹底等										
人身安全	3	重傷災害撲滅、全災害発生状況の把握 (実 績) ・協力企業との情報共有、安全施策の検討・評価 ・安全衛生推進協議会の開催：災害事例等の再発防止対策の周知等 ・作業毎の安全施策の実施（TBM-KY等） ・熱中症予防対策の実施（4～10月） (予 定) ・協力企業との情報共有、安全施策の検討・評価 ・安全衛生推進協議会の開催：災害事例等の再発防止対策の周知等 ・作業毎の安全施策の実施（TBM-KY等） ・熱中症予防対策の実施（4～10月）	現場作業					情報共有、安全施策の検討・評価								(継続実施)	
								熱中症予防対策の実施(4～10月)									
労働環境改善	4	長期健康管理の実施 (実 績) ・検査対象者・医療機関等からの問い合わせ対応及び検査費用の精算手続き ・2022年度対象者（退職者及び協力企業作業員）への検査案内に向けた準備及び案内送付 (予 定) ・検査対象者・医療機関等からの問い合わせ対応及び検査費用の精算手続き ・2022年度対象者（社員）への「白内障検査」（福島）実施 ・2022年度対象者（社員）への「白内障検査」（柏崎刈羽）実施 ・2022年度対象者（社員）への「白内障検査」（本社）実施	現場作業					健康相談受付								(継続実施)	
								【検査受診期間】検査対象者・医療機関等からの問い合わせ対応及び検査費用精算手続き、2022年度対象者（退職者及び協力企業作業員）への検査案内に向けた準備及び案内送付									
健康管理	5	継続的な医療職の確保と患者搬送の迅速化 (実 績) ・1F救急医療室の2022年10月までの医師確保完了（固定医師1名+ローテーション支援医師） (予 定) ・1F救急医療室の11～1月の勤務医師調整 ・1F救急医療室の2～4月の勤務医師調整	検討・設計													1F救急医療室の11～1月の勤務医師調整 1F救急医療室の2～4月の勤務医師調整	
			現場作業														
労働環境改善	6	感染症対策の実施 (実 績) ・新型コロナウイルス感染症対策の実施 (予 定) ・新型コロナウイルス感染症対策の実施	現場作業													2022年8月24日現在、福島第一原子力発電所で働く社員及び協力企業作業員等において、新型コロナウイルス累計感染者数は、前回公表(7月27日現在)から422名(社員49名、協力企業作業員372名、取引先企業従業員1名)増加し、829名(社員114名、協力企業作業員711名、取引先企業従業員3名、派遣社員1名)	
要員管理	7	作業員の確保状況と地元雇用率の実態把握 (実 績) ・作業員の確保状況と地元雇用率についての調査・集計 (予 定) ・作業員の確保状況と地元雇用率についての調査・集計	検討・設計			▼作業員の確保状況調査依頼		作業員の確保状況集約▼								作業員の確保状況集約▼ 作業員の確保状況調査依頼	
労働環境改善	8	労働環境・就労実態に関する企業との取り組み (実 績) ・労働環境・就労実態に関する意見交換及び実態把握 ・意見交換及び実態把握に基づく解決策の検討・実施・結果のフィードバック ・相談窓口への連絡（処遇・労働条件等）への対応 ・作業員へのアンケートによる実態把握 (予 定) ・労働環境・就労実態に関する意見交換及び実態把握 ・意見交換及び実態把握に基づく解決策の検討・実施・結果のフィードバック ・相談窓口への連絡（処遇・労働条件等）への対応 ・作業員へのアンケートによる実態把握	検討・設計			労働環境・就労実態に関する意見交換及び実態把握、解決策の検討・実施・結果のフィードバック									(継続実施)		
要員管理	8	労働環境・就労実態に関する企業との取り組み (実 績) ・労働環境・就労実態に関する意見交換及び実態把握 ・意見交換及び実態把握に基づく解決策の検討・実施・結果のフィードバック ・相談窓口への連絡（処遇・労働条件等）への対応 ・作業員へのアンケートによる実態把握 (予 定) ・労働環境・就労実態に関する意見交換及び実態把握 ・意見交換及び実態把握に基づく解決策の検討・実施・結果のフィードバック ・相談窓口への連絡（処遇・労働条件等）への対応 ・作業員へのアンケートによる実態把握	現場作業													実態反映 配付(8/22) ▼ 回収(9月下旬) ▼ 公表(12月下旬) ▼ 作業員へのアンケート(第13回)	

注：今後の検討に応じて、記載内容には変更があり得る